

の向上にも寄与できる計画としていきます。

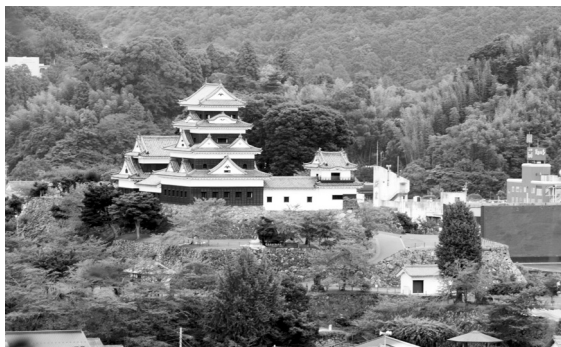
公園の愛称については、8月下旬から9月下旬の期間に、広く市民の皆様から募集を行い、多くの方々に愛される公園にしたいと考えています。具体的なオープンの時期については、本年度内での完成を目指しており、早ければ小・中学校の春休みと時期を合わせた3月下旬を見込んでいます。また、当公園は、大洲インターチェンジからよく見える場所であり、市内はもとより市外からも多くの利用があるものと期待しているところですので。そのため、道路の幅員等、安全性の観点から、主な進入路を市道立道線からのアクセスを予定しており、完成までには、誘導看板や標識等の安全対策を図っていきたいと考えています。

### 城山公園植栽整備計画

**問** 史跡を生かすための植生管理をどのように捉え今後どのように取り組まれているのですか。

**答** 本計画の策定に当たっては、植物学の権威である愛媛大学の江崎名誉教授をはじめ、大洲市文化財保護審議委員会の植物を専門とされる皆様にも検討委員となつていただき、城山公園にふさわしい植栽のあり方を検討いただいています。これまでに3回にわたつて会議を開き、史跡の保全と継承に向けた植栽整備、樹勢が衰えた樹木の更新、適正管理という視点に立つて、植栽整備の基本理念、基本方針、今後の進め方等を取りまとめ、計67本の樹木を整理、更新すべきとす

城山公園「大洲城」



る計画素案の作成に至っています。

史跡と緑の共生を図ることとは、大変重要なことです。が、私たちの心を癒やし、和ませてくれるはずの緑が、貴重な文化財や史跡に悪影響を与えるようなことがあつてはならないと考えています。

植栽整備計画は、この後、パブリックコメントを行い、広く市民の皆様からも御意見をいただいた上で最終調整を図り、年内には計画策定を終えたいと考えています。

城山公園の史跡としての価値を高め、史跡にふさわしい植栽の整備と維持管理に努めていきたいと考えています。

### 統廃後の小学校の活用

**問** 統廃後の学校施設を具体的にどのように活用していく考えですか。

**答** 閉校となった学校施設の活用については、各校区において「地域づくり部会」を組織していただき、地域活性化の視点から施設をどのように活用するか検

閉校となった南久米小学校



討をしていただいているところです。

活用にあたっては、学校施設が市民共通の貴重な財産であり、地域住民にとつてコミュニケーションの場、想いの場であることから、地域での利用を最優先に、まず、地域の要望を踏まえた公共施設としての活用を検討し、活用が見込めない場合には、地域における活用策を御検討いただきます。

さらに、地域での有効な活用策がない場合には、外部へ情報を提供し、民間事業者等の活用を検討することとしています。

したがって、地域からの御要望をいただきましたら、

その具体的な内容について協議を進めていくこととしています。

また、福祉施設としての利用については、これまで民間事業者からの問い合わせもあり、地域が活用策に御同意をいただき、事業者と利用条件等について合意がなされれば、貸し付けは可能であると考えています。

閉校した学校施設は、地域の皆様にとつても当市にとつても大切な財産です。閉校施設の活用は、今後も市全体の課題として捉え、有効な活用ができるよう全庁的な体制で検討を続けていきたいと考えています。



犬も見物

「大洲高校仮装行列」